



感染者の動向

累計感染者数	30,175人
累計死亡者数	910人
現在の感染者数	137人（推計）
過去1週間（5月31日～6月6日の新規市中感染者数	26人

※出所：豪州保険省 <https://www.health.gov.au/>



行動・活動制限

活動制限	あり
実施主体	
連邦政府および各州政府	
具体的制限	<ul style="list-style-type: none"> ・豪州へ渡航の際の出発前の新型コロナウイルス検査について、1月22日（金）（出発地の現地時間）以降に出発するフライトで豪州へ渡航する者は、チェックイン時に新型コロナウイルス検査の陰性証明を提示する必要あり。 ・当該検査については、フライト（豪州渡航のために1つ以上の乗継便を予約している場合は最初のフライト）出発予定時刻の72時間以内にPCR検査を受ける必要あり。（豪州保険省ウェブサイト） <p>https://www.health.gov.au/news/health-alerts/novel-coronavirus-2019-ncov-health-alert/coronavirus-covid-19-restrictions/coronavirus-covid-19-advice-for-international-travellers/frequently-asked-questions-international-passengers</p>



空港再開／直行便

空港	運行中
日本との運航便	<p>・減便しながらも、ANA、JALは直行便を運航中。（全日空）シドニー・羽田線を9/30まで継続 https://www.anahd.co.jp/group/pr/202105/20210518.html</p> <p>（日本航空）シドニー・羽田線を9/30まで継続、シドニー・成田線は8/31まで継続 https://www.jal.co.jp/ja/info/2021/inter/210901_05/ https://www.jal.co.jp/ja/info/2021/inter/210801_05/</p>



日本人に対する入国制限

日本人の入国	禁止
外務省渡航情報	
レベル2：不要不急の渡航は止めてください。	
制限措置概要	<ul style="list-style-type: none"> ・豪州国民、永住者、またその配偶者や子供以外は入国禁止。 ・入国禁止対象者であっても、やむを得ないもしくは人道上の理由により、緊急に豪州に渡航する理由がある者や、海外から豪州に渡航して第三国に向かうため豪州国内の空港で国際線にトランジットする外国人であって特別な理由がある者等は、下記からの申請によって適用除外が認められる場合あり。 <p>（豪州内務省ウェブサイト） https://immi.homeaffairs.gov.au/help-support/departmental-forms/online-forms/covid19-enquiry-form</p>



経済活動再開の状況

経済活動制限
主要規制・制限
<ul style="list-style-type: none"> ・ビクトリア（VIC）州全域で実施されているロックダウン（都市封鎖）は、新型コロナウイルス市中感染者が減少しないことから、メルボルン大都市圏を対象に終了予定日が6月3日から10日深夜まで1週間延期された。 ・メルボルン大都市圏では不要不急の外出が制限され、除外される外出理由は延長後も、①食料品など必需品の買い物、介護、ワクチン接種等に限られる。また、飲食店は引き続き持ち帰りサービスのみ営業が可能だが、ジムや美容院、娯楽施設などは営業が認められていない。 ・メルボルンのロックダウン延長を受けて、各州は州境規制を継続。ニューサウスウェールズ（NSW）州は、5月27日午後4時以降にVIC州から入境した人について、7日間自宅または滞在場所で隔離するよう命じている。クイーンズランド（QLD）州は28日午前1時以降、過去14日間にVIC州に滞在していた人について、入境後14日間指定ホテルでの隔離を命じている。
再開基準
<p>経済の完全再開に向けて、3段階で制限措置を緩和する計画。具体的な緩和内容や緩和時期は各州政府の判断によるが、各州で設定している外出制限、対人距離規制、他州に対する入境規制などについて、内容や発表時期の統一基準を策定予定。（連邦政府のプラン）</p> <p>https://www.pm.gov.au/sites/default/files/files/covid-safe-australia-roadmap.pdf</p>
入国制限解除に向けた動き
<p>5月11日に発表された新年度連邦予算案（2021年7月～22年6月）では、豪州の国境再開が2022年半ば以降になるとの見通しが示された。豪カンタス航空は、国際線の本格的な再開時期を12月後半に先送りしている。</p>



現地日系企業の活動状況

現地日系企業の抱える課題

操業状況

- 厳しい行動制限措置により、日系小売店、レストラン等は営業停止を余儀なくされ、大きな打撃。レストランは顧客と顧客の間に「社会的距離」を置く必要があることから、制限が緩和されてもコロナ以前の営業状態には戻っていない。また、ワーキングホリデー労働者が帰国したことから、店舗労働者の不足も問題化。
- サービス分野を中心に失業者や一時帰休者が急増し、消費マインドの低下から、日系販売会社に影響が出ている。

サプライチェーン、物流への影響

- 外国人の入国禁止措置を受けた国際航空便の運休、減便により、日本産農水産・食品の空路での輸送コストが高騰。日系輸入業者、レストラン業者に大きな打撃。

現在抱える課題、懸念

- 外国人の入国禁止措置によるビジネス往来の停止。特に駐在員の交替や家族の呼び寄せが不可となり、日系企業にとって大きな悩み。外国人の自由な往来の再開には時間がかかる見込み。

現地産業・企業の動き

ナショナル・オーストラリア銀行（NAB）が5月10日に発表した4月の豪企業景況感指数は8ポイント上昇のプラス32と、過去最高を更新した。大半の業種と地域で堅調となり、企業は売上高、収益、雇用の大幅増を報告している。企業信頼感指数は9ポイント上昇のプラス26と、こちらも過去最高を記録した。



現地政府の企業支援策

経済支援策

支援概要

経済刺激策第1弾

- 事業投資支援（資産の即時原価償却基準額の引き上げ、減価償却控除の加速）
- 中小事業者へのキャッシュフロー支援（年間売上高5,000万豪ドル未満の企業に対して最大2万5,000豪ドルの資金提供、研修生の賃金50%補助）

経済刺激策第2弾

- 年間売上高5,000万豪ドル未満かつ従業員を雇用している中小企業に対して2万～10万豪ドルを給付。
- 中小企業の新規借り入れへの50%の政府保証（400億豪ドルの融資を支援）。

出所：豪州財務省



ジェトロからのお知らせ

開催日

セミナー・イベント名

6月16日

ウェビナー「2020年度海外進出日系企業実態調査結果の報告会」（ニュージーランド編）

8月20日

ウェビナー「Building your business in Japan – Business Law Essentials for Australians」

ジェトロメンバーズ

ジェトロメンバーズの方に向けて、毎日、コロナ関連動向を含む海外の政治・経済の速報記事を配信中。詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

お問い合わせ

新型コロナ関連のお問い合わせ

日本国内の企業の皆様のお問い合わせ
東京 03-3582-5651
平日9時～12時/13時～17時

在オーストラリア日系企業からの相談窓口
ジェトロ・シドニー事務所
ご相談・お問い合わせ
E-mail: SYD@jetro.go.jp